2008.12 DEC.

Vol.280

鹿児島県大島郡宇検村湯湾915番地 電 話:0997(67)2211番 FAX: 0997(67) 2987番

発行所 : 宇検村役場 編集:企画課

URL http://www.uken.net kikaku@uken.net Mail

P 2~3 平成19年度決算報告

 $P4\sim6$ むらの話題 P 7~9 お知らせ

P 10 宇検男子バレー県制覇

P 11 みんなの広場 P 12 村民のうごき



Uken Village

この時期(11月~12月)に湯湾岳山頂付近で、真っ赤な顔をのぞかせている『ユワンツチトリモチ』です。 撮影時に確認できたのはわずかで、大きさも3がほどでした。これから年末に掛けて増えると思われます。 (12月3日撮影=湯湾岳)

平 成 なさんが納めた税金は、 19 年度 決算が9月議会で承認されましたの どのように使われたのでしょうか見てみまし でお知っ らせ致しま

ょ う。

その他 231万円 (0.1%)繰出金 1億9,898万円 消費的経費 (7.0%)物件費 人件費 2億2,631万円 6億0,015万円 積立金 (8.0%)(21.3%)1億9,252万円 (6.8%)公債費 6億5,544万円 (23.3%)維持補修費 312万円 (0.1%)普通建設費 6億4,368万円 扶助費 (22.9%)8,889万円 (3.2%)災害復旧費 的能費 6億5,982万円(2 1,614万円 (0.6%)補助費等

地方交付税

15億2,913万円 (53.2%)

歳入28億7,195万円

年7月4月 22億1,026万円(76.9%

村 税

1億7,965万円

(6.3%)

繰入金

2億9,220万円

(10.2%)

その他

1億8,984万円

(地方譲与税・地方消費税 交付金・使用料及び手数料 ・財産収入など)

(6.6%)

村 債

2億4,320万円

県支出金

1億9,613万円

国庫支出金

2億4,180万円

(8.4%)

(6.8%)

(8.5%)

(6.7%)歳出28億1,575万円

画を策定し、

機

構の

改

革

B

計

本村も行財

増 43 と 44 計 と比 億3千 比 と 億 と 歳 な 特 5 入 ベ2千 り 7 3 別 \mathcal{O} 9 会 5 7 総 8 歳 計 1 万 額 1 9 出 円 0 を 8 3 は 万 0) 合 で 万 円 総 円 前 わ で前 万 額 闩 0) 年 せ 般 は ゟ 微 度 7

増

額となりました。

5 千 税 歳 なりました。 存 入 財 0) 入 が Z 6 を 0) 源 前 8 9 % う 0) 割 見 年 6 ち 中 近 る 度 万円 0) < と で、 に 大幅な減 を 引 (前 地 占 本 般 き 方 会 め 村 年 続 度 交 る 計 O額と き 邱 依 歳 0)

度比 ました。 で区分され 通 建設費、 億3千536 般会計の歳出 △ 17 % こる投資 災害復 政 \mathcal{O} 改革 減 万 的経 间 額 円 で 実 ح 事 は 業費 施 前 費 な り が 年

1億8.820万円

た全庁的 てい る増進に努めていきます。 い財政状況にあります。 乏 今後も財政健全化に ますが、 ∕•歳 な取 出 . の 組み 依然とし 見 直 しを進 Ó さら て厳 向 け め

主な用 自主財源=村税をはじ 語 0 解 説

ど村が自 る財源。 使用料や手数料な 主的に収入す

依存財源=地方交付

平成19年度の主な事業

総務費								
村制施行 90 周年記念行事費	77 万円							
代替バス運行の補助	868 万円							
農林水産業費								
地籍調査事業費	3,425 万円							
崎原地区の農地環境整備事業費	7,617 万円							
民生費								
地域包括支援センター運営・管理費	1,520 万円							
各保育所の運営・管理費	6,187 万円							
土木費								
湯湾地区の公営住宅建設事業費	8,285 万円							
阿室地区の急傾斜地崩壊対策事業費	900 万円							
湯湾港の港湾整備事業費	1億1,500万円							
教 育 費								
小中学校施設や職員宿舎の維持管理	1,414万円							

平成19年度各会計の決算額

(畄位・千四)

	(単位:十円)							
	区	Δ		平成	19年度決算額			
		分		歳 入	歳出	差し引き		
_	般	会	計	2,871,953	2,815,754	56,199		
特別会計	国	保 事	業	330,889	325,408	5,481		
	国設	保 事	施業	69,080	67,294	1,786		
	I —	人 療 事	健業	425,316	424,077	1,239		
	簡道	易事	水業	194,170	193,777	393		
		業 集 水 事	落業	177,978	177,882	96		
		巷漁村 非水事		21,516	21,437	79		
	介険	護事	保業	314,474	314,266	208		
		計		1,533,423	1,524,141	9,282		
	合	計		4,405,376	4,339,895	65,481		

●平成 19 年度末の積立金(貯金)残高

小中学校の給食関係費

議 会 消 防 費

> 平成 19 年度は、1 億 9252 万円を積立て、2 億 1000万円の基金(貯金)を取り崩しました。 積立金の残高は、8億6151万6千円です。

の

●平成 19 年度末の地方債(借金)残高

平成19年度は,新たに2億4320万円を借り入れ, 6億5544万円を返済しました。

地方債の残高は、47億9815万6千円です。

【地方交付税の推移 (H15~19年度)】 20億 15億 17億3136万円 15億2913万円 16億5630万円 16億3341万円 15億8609万円 10億 5億 0 H16年度 H17年度 H18年度 H19年度 H15年度

【宇検村の各財政指数】

上 年度	財政力指数	経常収支比率	実質公債費比率	
15	0.09	96.7	_	
16	0.10	100.6	_	
17	0.10	100.7	20.1	•
18	0.11	101.7	21.9	
19	0.11 (0.18)	101.6 (97.0)	21.2 (18.2)	
目 安	1 に近いほど良い	70 ~ 80%程度 が望ましい	18%以上の団体は地方債の発行に国の許可が必要	

政は健全か」ということをあら ゆる角度から分析するものです。 少しずつ改善に向かっており ますが、数値をご覧の通り、大 変厳しい財政状況であります。

この財政指数は、「自治体の財

※平成19年度の()内の数値は、奄美群島内市町村の平均値です。

1,480 万円

6,461 万円

9,584 万円

実質公債費比率= 見るための指標。 費(借金返済)による 財政への負担度合いを 公債

ど財政の余裕度がある ず支出しなければなら といわれます。 セントで表したもので 見るための比率をパー け充てられているかを に入ってくる収入 (経 ために、 経費(経常的経費 この数値が低いほ 般財源)がどれだ 毎年定期的

財政力指数=市町村 経常収支比率=毎年必 であるとされます。 が高いほど財政が豊 て用います。この指数 財政力を見る指数とし

投資的経費=建物、 る経費。 路などの建設に関連す

道

消費的経費 = 経費支出 で終わる経費。 たは、きわめて短期間 の効果が、当該年度ま

や県支出金など国や県

から交付される財源。

3

Uken Village Topics

宇検村の句な話題

*このコーナーでは、宇検村内の旬な出来事を紹介します。みなさんの周りにあるめずらしいことなど、情報をお待ちしています。

字検村役場 企画課 広報係 20997-67-2211



村内小学校の陸上記録会

~2つの大会新記録が誕生~

10月29日、村陸上競技場では小学校陸上記録会があり、村内の各学校から集まった選手の皆さんが、記録会へ向けて練習した成果を披露してくれました。

全力を出し駆け抜ける選手 (100 tate) 当日は好天に恵まれ,全 15 種目の競技で,生徒全員

が自分自身の記録更新へ向けて挑戦する姿を見せました。

この日のために練習を続けてきた生徒たちの,元気で明るく一生懸命な姿に,スタンドで応援をしていた保護者の方々からたくさんの声援が送られました。

今回の大会では、「5年女子ソフトボール投げ」で田検小の藤 優さんが 35m55cm の記録を、「5年男子 400m リレー」で田検小の伊元 やまま を正くん、重 充輝くん、竹下 裕也くん、柳 泰雅くんの 4 名が 1 分 3 秒 51 の記録を出し、それぞれ大会新記録を樹立しました。



力強くジャンプする幅跳



村内各小中学校で文化祭

~田検中は元出る館で終日開催~

11月に入ると、村内の各小中学校で文化祭が 開催され、それぞれ趣向を凝らした舞台発表や 展示発表で、普段取り組んでいる学習の成果を

美しい歌声を披露した生徒全員による合唱 (田検中) 披露してくれました。

田検中学校は「絆」をテーマに、11月7日に元気の出る館で文化祭を開催しました。 当日は、午前の部で元田信有氏(湯湾)による「変わりゆく地域」という演目での講演会が、 午後の部で生徒たちによる感動と笑顔に包まれた舞台発表が行われました。

また,舞台発表では滝の園の皆さんが応援に駆けつけ、生徒と一緒に「ふれあい合唱」を 行ったり、村公民館講座の茶道教室の皆さんによる「茶道コーナー」も同時に開かれ、多彩 な内容で鑑賞に来られた方々を楽しませてくれました。

文化委員長の辰島 配紗さんは「生徒全員の力で、心の絆を繋げることができました。これを自信にして、これからの生活に活かしていきましょう。」と閉会のあいさつを述べました。

Ŧī.

ンチの

スジアラ

の月

に

五.

 \exists



きるそうです。

放流作業を行った漁業組合の方々

お び り れ 放 技術開 業の 目的 カ所で行ったものです。 作 て行われました。 作業は、 とし 組合員の方々も が、 流したスジアラは 流作業は、 確認することが |片方を切り で二回 が放流され 発 て奄美大島内 地 セ 鹿児島は ンター 域保全などを 目 宇検村な [となる] ました。 取っ 県 (指· 水 加漁

若竹剣道が団体個人で活躍

11月9日に第23回名瀬ライオンズクラブ杯・ 第31回奄美支部杯剣道大会小学校の部が、奄美 市名瀬の大島工業高校体育館で行われました。

奄美本島内から 13 チーム 65 名が出場し熱戦 を繰り広げた今大会で、若竹剣道スポーツ少年団 が活躍を見せてくれました。

団体戦・個人戦ともに活躍をみせた 若竹剣道スポーツ少年団のみなさん 団体部門の奄美支部杯高学年の部で準優勝したのをはじめ、個人戦8部門で行われたライオンズクラブ杯で、5年生男子の重充輝くんが準優勝、竹下裕也くんが第3位となり、4年生男子の松井洋希くんと5年生女子の伊元 姫乃さんがそれぞれ優勝し見事2連覇を達成しました。

若竹剣道スポーツ少年団へ所属する小学生は現在7名で、週4日の稽古でしっかりとした基礎を身につけ、さらに、大会本番を想定した練習試合や中学生との稽古で力を付けてきました。これからのさらなる活躍が楽しみです。



名柄小中学校が交流深める

11月19日に、名柄小中学校は村内で課外授業を行い、阿室小中学校の児童や佐念集落の方々、2カ所ある福祉施設(滝の園・虹の園)の入園者と授業を通して交流を深めました。

佐念の方々へ合奏を披露する生徒のみなさん まず始めに、阿室小中学校へ出向き一緒に行った体

育の授業では、普段よりたくさんのお友達と運動ができるため、両校 の児童全員がいつも以上に張り切り楽しんでいる様子でした。

次に訪れた佐念集落では、同校で以前行われた学習発表会の一部が 披露されました。演劇や合唱・合奏などを披露する子供たちの元気な 姿に、集落の方々も笑顔で拍手を送っていました。

午後からは、小中学生に分かれ2カ所の福祉施設で交流を行いました。小学生は、滝の園との交流で「みかんの収穫」を体験し、試食会も行われ「甘くておいしい。」と笑顔を見せていました。



協力して収穫をしました

字検村の句な話題が





田検中学校女子バレー部のみなさん

田検中女子バレーが準優勝

平成 20 年度奄美市中学校新人体育大会の女子 バレーボール競技が、11月15・16日の2日間 にわたり太陽が丘総合体育館で行われました。

この大会へは、 奄美市以外の町村からも出場が 認められ、本村から出場した田検中女子バレー部 が見事, 準優勝を飾りました。

決勝リーグは、朝日・赤木名・笠利との総当た

りで行われ、赤木名・笠利との試合は共にフルセットまでもつれる接戦の末に勝利し、朝日 との試合は2セットとも20得点以上を獲得しましたが、2-0で惜敗し準優勝となりました。

指導にあたり2年目となる末弘賢一教諭は、「技術面では、とにかくサーブを鍛えました。 全員がジャンプサーブを徹底して練習し、試合でも活かすことができました。精神面では、 試合中にどれだけ明るくいられるかが大切。苦しい場面でも全員で声を出し、笑顔でプレー することができました。」と試合を振り返り、田検中女子バレーの良さを語ってくれました。



熱戦を制し優勝を手にした湯湾 A チーム

集落対抗ソフト大会を開催

11月16日に村野球場で、村ソフトボール協 会の主催で毎年行われている「集落対抗ソフトボ ール大会」が開催されました。

今年は、久志校区や崎原地区の混合チームなど を合わせて11チームが出場し、序盤から手に汗 握る熱戦を繰り広げました。

試合はA・B両パートのトーナメント戦で行わ れました。A パートで強豪相手との接戦を制した湯湾 A チームと、B パートで打線が爆発し、 2試合で34得点を奪った須古チームが決勝へ進出しました。

決勝戦では、序盤に須古チームが繋ぐバッティングで点数を重ねましたが、予選から落ち 着いたピッチングで好投していた肥後選手(須古)が突如乱れると逆転を許し、次の回に、 須古チームが1点を返し同点に追いつきましたが、その裏に保枝選手(湯湾A)がサヨナラ ヒットを放ち、接戦の末に 5-4 で勝利し湯湾 A チームが優勝を飾りました。

